

職務経歴書

氏名 半田 幸正

●職務要約

早稲田大学商学部卒業後、杉澤公認会計事務所に入職。在籍約 6 年の間に、約 30 社の顧問先を持ち、確定申告時期には 100 件超の処理を実行するなど、税務会計のスキル・経験を体得。その後、公認会計士を目指すために退職し、浪人して試験勉強に専念しました。

●職務詳細

平成 13 年 4 月～平成 19 年 1 月 杉澤公認会計事務所

事業内容：公認会計士 年間売上高：約 2 億円 従業員数：16 名

業務内容	
【所属部署】	税務会計部
【雇用形態】	正社員
【業務内容】	税務・会計業務に従事
【顧問先】	年次決算：法人 30 社 月次決算：法人 30 社、個人事業主 5 件
【業務詳細】	<ul style="list-style-type: none">法人決算書作成、税務申告、年末調整、個人確定申告、各種税務申告、顧問先への税務関係の説明・指導、税務調査立ち合い、給与計算、社会保険手続きなど
【主な実績や身につけたスキル等】	<ul style="list-style-type: none">約 6 年の勤務の中で、実務未経験からスタートし最終的には顧問先約 30 社を持たせていただくまでに経理スキルを向上異なる事業規模や業種の会社の顧問を務めたことにより、守備範囲の広い経理スキルを体得
【退職理由】	公認会計士試験の勉強に専念するため、退職を決意。

●貴所で活かせるスキル・経験

- 伝票入力、月次決算、年次決算、税務申告、銀行融資関係書類作成といった経理全般のスキル
- 会計ソフト活用による処理の迅速化等の業務改善の経験
- PC スキル (会計ソフト (エブソン, JDL, 勘定奉行)、Word, Excel (上級レベル), タッチタイピング等)

●自己PR

業務改善提案から実行までの対応力があること

顧問先の中には既存のやり方を変えることに抵抗を感じ、手作業で経理業務をこなしているところが複数ありました。効率性、正確さを高めるため、会計ソフトのメリット・デメリットを明確に説明するなど丁寧な対応をすることで、導入を決断してもらいました。そして、その後も導入・運用の支援を行い、無事経理業務を起動に乗せ、顧問先の業務効率を向上させました。

●特記事項

恩師である杉澤先生の後ろ姿を見て、私も同じようになりたいと考え、一念発起して公認会計士試験に専念することを決断しました。1 日 13 時間の猛勉強にも関わらず、4 度のチャレンジで結果が出なかったため、自身の才能がないものと潔く諦めることにしました。

経理業務は常に今以上の正確さ・迅速さが求められますが、杉澤先生の事務所在職時代に培ったスキルと経験を甦らせて、貴所の発展に貢献していく所存です。

以上